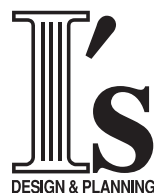


浜北産業祭実行委員会事務局 御中

「浜北産業フェスティバル(仮)」

企画提案書



1-①. オリエンテーションの確認と企画ポイント

事業の目的(オリエンの確認) & 企画背景

(日)浜北地域の産業や特産品を市内・外に広く紹介するとともに、多くの人に触れてもらうことにより、本地域の産業振興及び情報発信を図り、さらなる飛躍(SPET)を目指す。

(月)産業祭を地域に根付いたイベントとすることにより、継続的に産業の発展、相互連携を促進する。

上記の事業目的を踏まえ、来年度の「政令指定都市」を迎える中、本イベントを通じてさらに「浜北」のアイデンティティを明確にするとともに、更なるイベントのポジション確立と来場者層の拡大が必要と考えます。

従来は地場産業、特産品の紹介をメインに多くの来場者が訪れ、その効果は多大なものがあったと思われますが、「政令都市の浜北」のポジションを確立する必要がある“地域の特性”を活かした展開、また次世代に継承していく仕掛けづくりもポイントと考えます。

(課題の抽出とポイント)

1

ファミリー層、年配者層に加え、従来のイベントメニューに欠けていたメニューを加え、若年層、ヤング層をさらに取り込み、来場者層の拡大を図ります。

2

展示ブース、物産ブースなど、出展者側の情報発信だけでなく、来場者の参加型のメニューを設定し、よりイベント性を高めます。

3

一過性の内容でなく、今後定着化、名物となり得る仕掛け、また次世代にも継承していく内容とする。

4

地域の特性を活かし、産業振興、地域活性化を図るものとする。

2. 企画コンセプト

企画の狙い

出展企業を代表に、浜北地域には優れた技術力を保有する企業が多く存在するなど、「モノづくり文化」が根づいており、キーワードに設定されています「テクノロジー」のカラーをメインにしてイベントのコンセプトを確立し、イベントの特色を明確にします。但し、あくまでも市民にわかりやすいソフトなイメージで設定し、**「見て楽しめる」「体験できる」「遊びながら学ぶ」などフェスティバル色を強めた参加型の仕立てがポイント**です。

“従来のキーワード「STEP」を明確にし、イベントの活性化、まちのアイデンティティを確立する必要性”

キーワード「STEP」に沿ったコンセプトフロー



キーワード「STEP」がより明確化、進化されイベントの飛躍(ステップ)が図れる。

2. 事業展開① ～新規提案企画～

キーワード:「テクノロジー」
会場:「メインアリーナ」

狙い: 各企業が出展するハイテク製品と融合させ、会場全体を統一コンセプトの基、ハイテクイメージ・モノづくり文化の創造空間を創り上げます。

1

コンピューターロボットバンド演奏&展示

精巧な動き・ナレーション・シンセサイザーの生演奏等、すべてをコンピューターのコントロールにより行なうミュージックショーを繰り広げます。

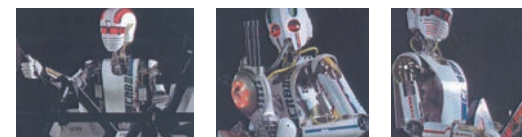
音で観客を引きつけ、華麗な動きで来場者を楽しませます。

※企業ブースのハイテク製品の展示と融合し、会場内の統一感、臨場感を創り出します。

- ・演奏は1回につき3曲(約10分) 30分に1回の演奏を予定。
- ・開催日:10月21日(土)、22日(日)



ドラム、シンセサイザー、シンセギターの3体(身長1.8m)



2

高校生によるロボット展示&デモンストレーション

浜松市高校生ロボットコンクール出演校(浜松城北工業他)による、自作ロボットのデモンストレーション。高校生ならではの若さ、創造力、パフォーマンスで盛り上げます。

※企業ブースの展示と融合し、会場内の統一感、エネルギッシュな空間を創り出します。

- ・開催日:10月21日(土)、22日(日)



3

小学生バイク分解・組み立てチャレンジ!!

市内在住の小学生(親子同伴)10組を事前募集し、50ccバイクの分解→組み立て→エンジン始動までの体験会

「ポンポンクラブ」さんの運営・協力により実施(調整中)

※バイク発祥の地・モノづくりのまちを再認識させるとともに、次世代に継承していく。

- ・開催日:10月22日(日) AM10:00~PM3:00



2. 事業展開② ～新規提案企画～

キーワード:「エコロジー」

会場:「1Fエントランス」

狙い: 電気で走ることの環境性に加え、先端技術を取り入れた製品を体感。
また屋外スペースを有効活用することで、イベント全体の盛り上がりを狙います。

キャッチフレーズ

**“未来に乗ろうよ、エコに乗ろうよ!”
～電気で走るニュービークル**

1

未来の乗りモノ「セグウェイ」体感試乗会

アメリカの発明家「ディーン・ケーメン」が開発した電動立ち乗り二輪車の試乗会、米ブッシュ大統領が小泉首相にプレゼントし、首相官邸で走っていることは有名。

今までの乗りものの発想とは違うメカ、電気で走るという環境面からも注目されている。日本では、規則から公道は走れないが、まさしく未来の乗りもの。

※運営は「セグウェイ」を普及させるために研究活動している「浜松大学セグウェイラボ」さんに協力頂き実施。

- ・内 容:約10mのコースを設定しての体験試乗会(車輪2台用意)
- ・開催日:10月21日(土)、22日(日) 10:00～15:00



2

100%電気で走るコミューター YAMAHA「EC-02」体験試乗会

ヤマハ発動機がすでに販売している電動コミューター「EC-02」の試乗会。

環境、エネルギー分野から注目されているこのバイクは、スタイリングも今までにはない画期的なバイクです。

ヤマハ発動機さんは、ブース出展頂いていることで連動させることは可能ですが、独自で運営することも可能です。(弊社はヤマハさんからの委託で運営を実施しています)

- ・内 容:約20mのコースを設定し試乗(ヘルメット、グローブ、免許証携帯)
- ・開催日:10月21日(土)、22日(日) 10:00～15:00



2. 事業展開③ ～新規提案企画～

キーワード:「パッション」
会場:「ステージ」

狙い: 人気のキャラクターショーをはじめ、地元芸能などの出演による盛り上げを図ります。
また、アイデアグランプリ、クイズラリーなど、楽しみながら学び、知ることを目的にします。

1

「マジ・レッド」と遊ぼう

子どもに大人気のマジレンジャーのレッドが出演。ミニショーや握手会、撮影会も開催。また、会場内の各ブースへのグリーティングも行かない。会場を盛り上げます。

・開催日時:10月22日(日) 11:00～11:30 13:30～14:00 (2ステージ)



2

ステージイベント(地元芸能、FMハロー公開放送)

・事務局より設定されています「遠州はまきた飛竜太鼓」「よさこい踊り」「サンバ&サルサ」地元の高校生の吹奏楽演奏などのステージを行ないます。

・FMラジオ「FMハロー」の公開生放送(2時間公開番組)、事前に告知(CM90本以上)
多彩なゲストや会場内のレポートを交え、イベント内容や浜北の魅力をたっぷり伝えます。



3

～あったらいいな～ アイデア・グランプリ

「こんなもんあったらいいな」をテーマに、小・中学生を対象にしたアイデアコンテスト。「環境」「リサイクル」「交通安全」などの分野を設定し、教育委員会を通して、地元の小・中学生に公募し、そのアイデアの絵(現物サンプル可)とコメントで応募。

小・中学生それぞれ1～3位の入賞者を、当日ステージにて紹介、表彰、地域の子どもたちにも、浜北のモノづくり文化を知ってもらおう機会とする。



4

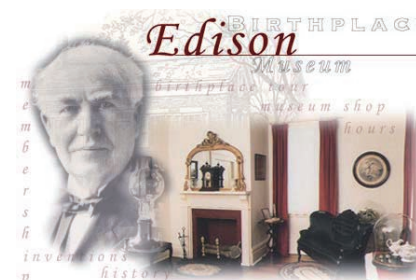
キミもエジソンになれ!! 発明商品クイズラリー

発明家「エジソン」の生み出した製品名を探し出すクイズラリー。

各企業ブースにその答えをパネルで用意しておき、どのブースにあるかを事前に参加者にヒントを与える。

(例:バイクが置いてあるブースにヒントがあります)

ブースを探し、製品名(7アイテム)を当てた方には賞品を用意。



2. 事業展開④ ～実施スケジュール案～

月日	メニュー	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
10/21 (土)	ステージ	オープニングセレモニー	式典・演奏					
		サンバ・サルサ						
		アイデアコンテスト表彰						
		吹奏楽コンサート						
		FMハロー公開放送						
		フクロー飛行ショー						
	ロボットショーデモ展示							
	電動バイク試乗会							
	企業出展ブース							
	物産・特産品コーナー							
10/22 (日)	ステージ	飛龍太鼓						
		キャラクターショー						
		フクロー飛行ショー						
		よさこい踊り						
	ロボットショーデモ展示							
	バイク分解組み立てコーナー							
	電動バイク試乗会							
	企業出展ブース							
	物産・特産品コーナー							

3. 会場計画① ～ゾーニング及びデザインイメージ～

(イベントタイトル仮デザイン案)

遊ぶ、学ぶ、驚き広場。

浜北産業フェスティバル

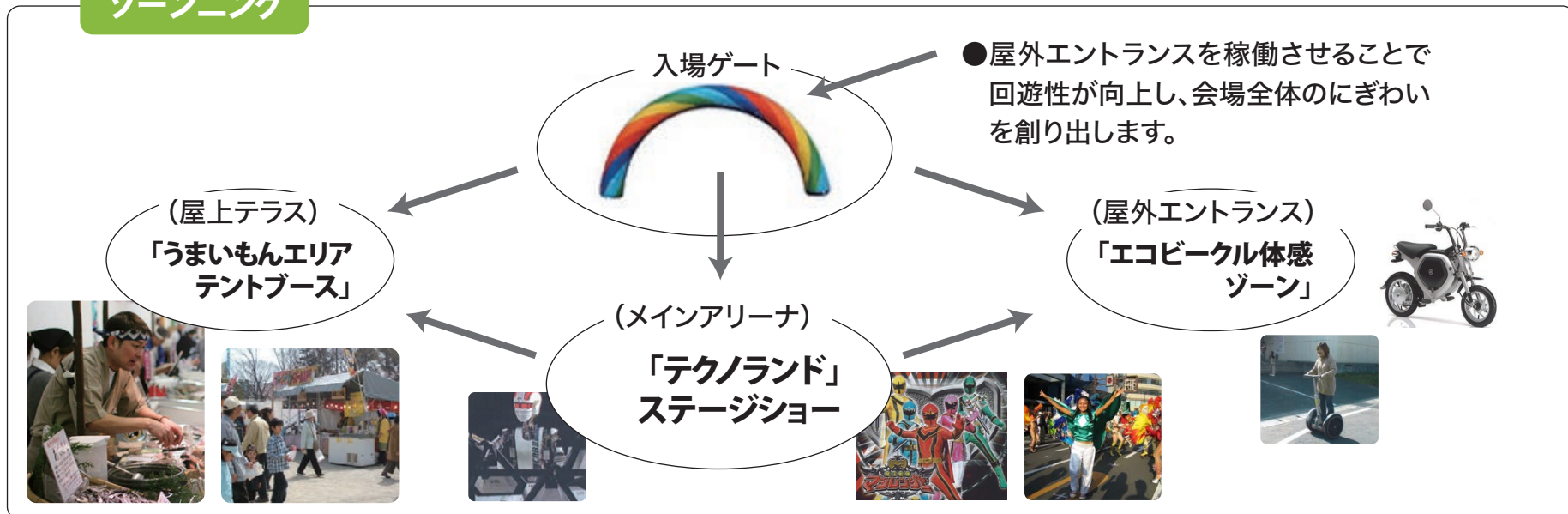


入場ゲートや各サイン、告知ツールに展開し統一感を持たせます。

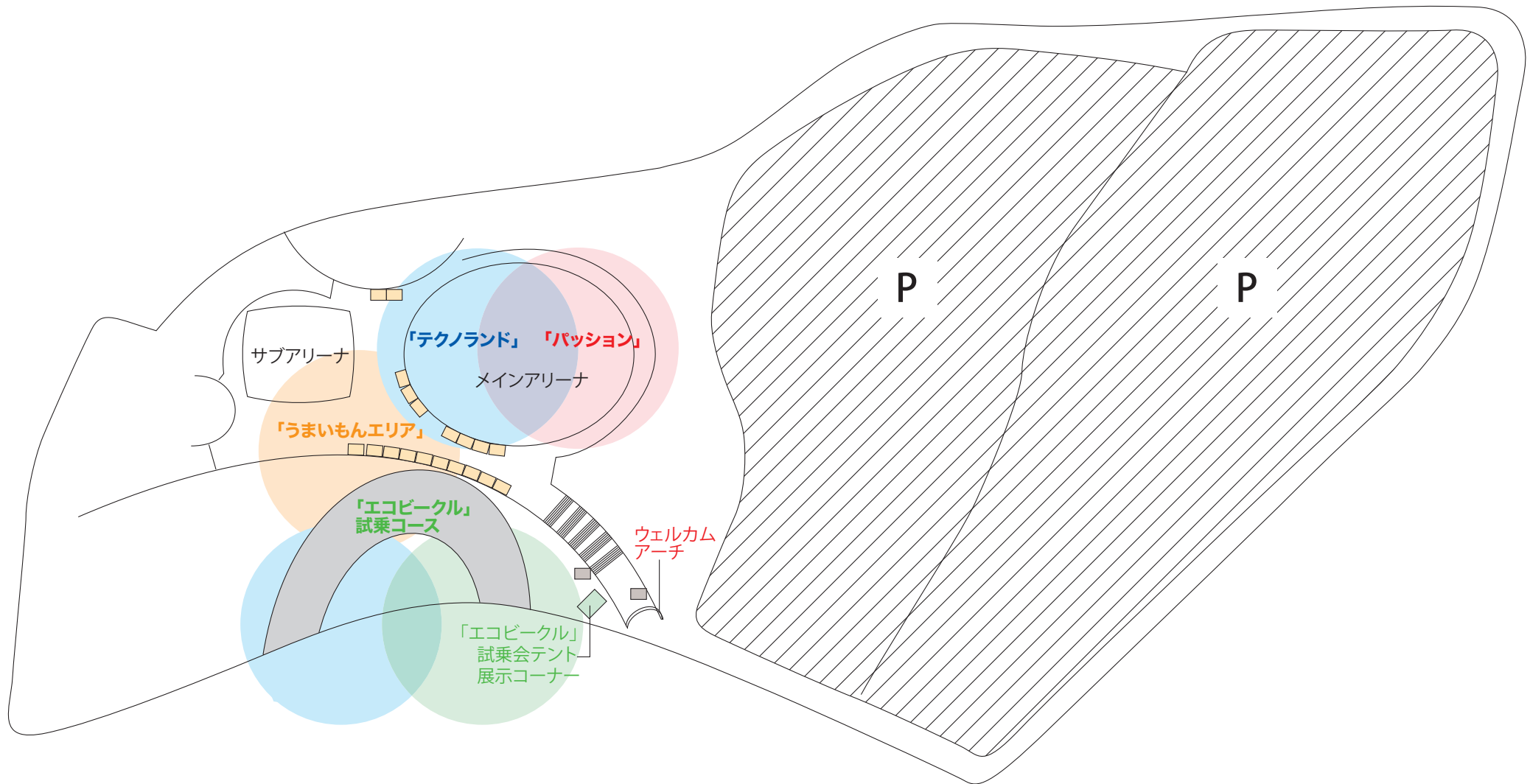
狙い

- 浜北の森が多いイメージとテクノロジーとともにエコロジーに取り組んでいくイメージを訴求するグリーンカラーをメインに、明るく楽しいイベントのイメージを表現したオレンジも使用。
- 元気+発明+パッションをイメージした笑顔イラストと会場の山のイラストで浜北独自のロゴマークを展開。

ゾーニング

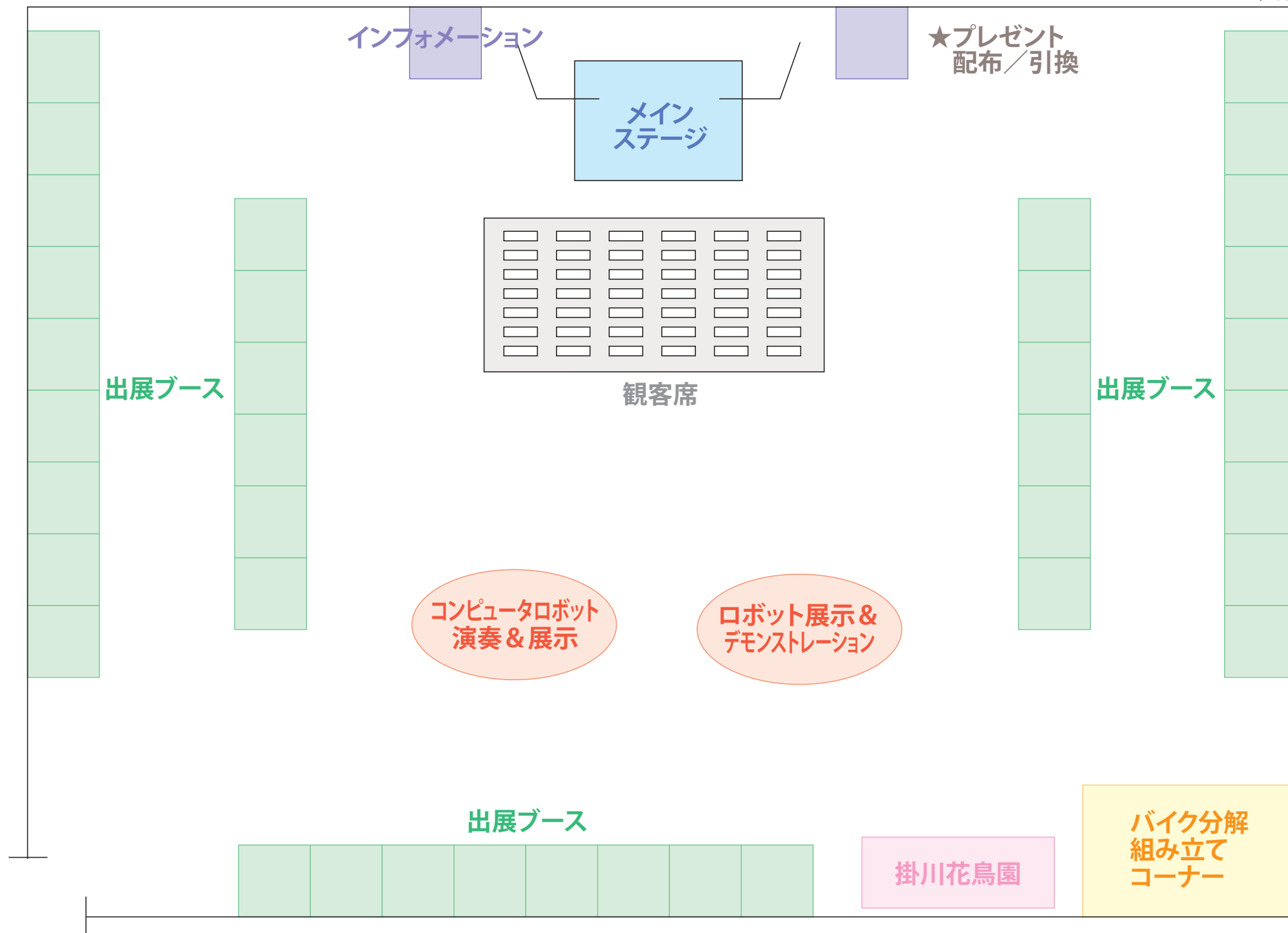


3. 会場計画②（会場全体のイメージ）



3. 会場計画③(メインアリーナ)

1/200

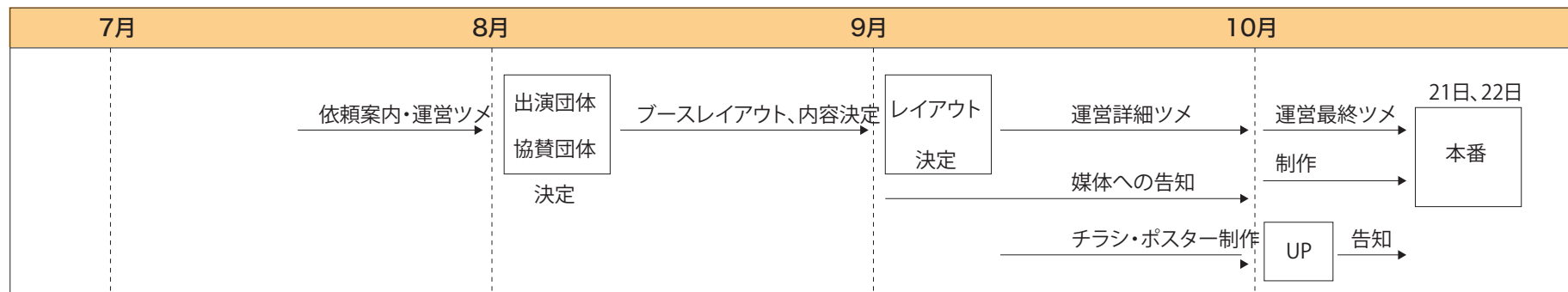


4. 事業スケジュール

決定しましたら、まずは開催概要書を作成し、各協力、後援、協賛社に開催案内書と合わせて、協力・出展依頼を送付し実施体制を確定する必要があります。

- 1 企画提案メニューについては、それぞれの出演者、団体には事前に仮押さえをしていますので、速やかに運営内容をつめていきます。
- 2 実行委員会側で想定しています出演団体（ステージ出演者）には、速やかに出演決定をして頂き、演奏内容やスケジュールの調整に入ります。
- 3 企業出展社様への案内は早々に提出し、小間割り（レイアウト）、位置、内容を決定し、その後備品、電気などの調整に入ります。
- 4 物産出展者様への案内も早々に提出し、(火)同様にレイアウト、内容を決定し備品等の確認に入ります。
- 5 併催事業の「あきんど祭り」「花の舞」さまのイベントスケジュール、内容も並行して確認し、告知ツールに反映できる作業に入ります。
- 6 事業内容を決定しましたら、各媒体（新聞、TV、ラジオ）各所に情報を提供し、開催告知を強化していきます。
- 7 事業内容の詳細が決定後、チラシ、ポスターの制作に入り、事前告知を強化します。
- 8 運営面におけるシュミレーションを行ない、駐車誘導、客導線の確認など、安全でスムーズな運営を確認します。

■主な作業スケジュール



5. 受託した場合のメリット

- 弊社では、民間企業さまの様々なイベントの企画、運営を行っており、今回その一部の企画として、試乗会やメカロボットの企画提案をさせて頂きました。

常に新しいメニューを導入、イベントのアクセントをつけるとともに、来場者の拡大に向けて日々努力しております。

安全面においても最大限の配慮をし、来場者が安心して楽しめる運営を心掛けています。

また、ステージ運営も、スムーズな運営はもちろん、来場者にストレスを感じさせない運営を約束します。

- 告知においても、TV・新聞・ラジオの各局とのつながりを保有していますので、イベント開催案内のパブリシティ記事などで来場促進の強化にお役立ちできることと考えています。

バイクのふるさと浜松2005



ヤマハEC-02展示



オーム電機ブース

